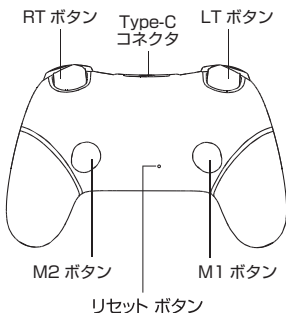
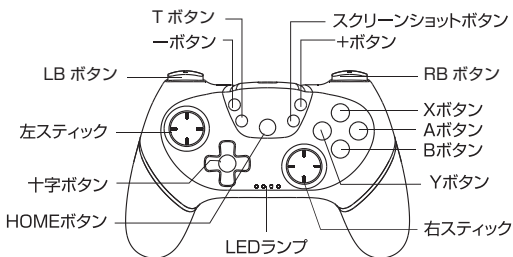


ALLONE®

**COLORFUL
CONTROLLER**
For Switch2

Switch2用カラフルコントローラー
ユーザーズマニュアル



※背面ボタンはGL/GAボタンの設定に対応していません。

製品仕様

サイズ:157x105x62mm

重量:約245g

材質:ABS+TPE+PC+PS

接続方法:Bluetooth

無線接続距離:10m以内

振動:ダブルバイブレーション

センサー:6軸ジャイロセンサー+加速度センサー搭載

スティック:ホールエフェクト式センサー

バッテリー容量:600mAh

バッテリー持続時間:約9時間

バッテリー充電時間:約3時間

充電ポート:Type-C

入力電圧:5V

同梱物



コントローラー本体

USB ケーブル

保証書 (マニュアル)

はじめてお使いの場合

ご注意:接続前にSWITCH本体のシステムを最新バージョンに更新してください。

①SWITCH本体の電源ボタンを押し、SWITCH本体を起動してください。

②起動後、次の手順を実行します。

「コントローラー→持ち方/順番を変える」ページに入り、コントローラーのHOMEボタンを約5秒間長押しします。

※4つのランプが点滅するまでボタンを押ししてください。

③ペアリングモードになり、接続が完了するとLEDランプが1つだけ点灯します。

2回目以降のご使用の場合

①HOMEボタンを1回短く押してコントローラーを起動します。

②SWITCH本体を起動します。コントローラーが自動的にSWITCH本体と接続します。接続完了後、LEDランプが点灯します。

注意:10秒以内に接続できない場合は、コントローラーは自動的にスリープモードに入ります。HOME以外のボタンを押しても接続できません。

認識しない場合は再度ペアリング操作を行ってください。

※Switch2でご使用の場合、本体のスリープ解除には対応していません。

接続できなかったら

コントローラーがSWITCH本体と接続できない場合、また接続が不安定な場合、下記の対策を試してください。

①コントローラーのバッテリー残量不足の場合、SWITCH本体と接続できない可能性があります。コントローラーを充電したのち、SWITCH本体と再接続してください。

② 上記の対策を試しても接続できない場合、一時的に全てのコントローラーとの通信を切断してください。

本体をDockから取り外し、「設定」→「コントローラーと周辺機器」→「コントローラーとの通信を切る」→「Xボタン長押し」でコントローラーとの通信を全て切断してください。その後はじめてお使いの場合は手順にて再度コントローラーの登録を行ってください。

③以上の方法を試しても接続できない場合は、針などの尖った物でコントローラー背面のリセットボタンを押してリセットしてください。

LED表示

・ペアリング時および充電中またはバッテリー残量が少なくなった場合、LEDランプが点滅します。

・ペアリングが完了し、SWITCH本体と通信している場合、LEDランプが下記のように点灯します。

コントローラー接続時 LED表示

■ = 点灯 □ = 消灯

1台目	■	□	□	□
2台目	■	■	□	□
3台目	■	■	■	□
4台目	■	■	■	■

バッテリー残量が少なくなったら

- ①バッテリー残量が少なくなった場合、LEDが点滅します。
- ②バッテリー残量が少なくなった場合、自動的にスリープモードに入ります。
- ③付属のUSBケーブルをDockに接続し充電を行ってください。
- ④充電が終わったらUSBケーブルを抜いてください。

自動スリープ

- ①SWITCH本体の画面がOFFになると、コントローラーが自動的にスリープモードに入ります。
- ②5分以上ボタンを押さず、操作されない状態が続くと自動的にスリープモードに入ります。
- ③SWITCH本体と接続中にHOMEボタンを5秒押すと、接続が切れます。

トリガー(LT/RT)とスティックの手動補正機能

- ①コントローラーの電源がONになっている事を確認します。
- ②「-」 + 「+」 + 「HOME」ボタンを約2秒間同時に押してください。
- ③LEDが■□□■⇔□■□で交互に点滅し、補正モードが起動します。
- ④LTボタン→RTボタンの順番でゆっくりと最大まで2回押しこんでください。
- ⑤左スティック→右スティックの順番で大きく2回回転させてください。
- ⑥Bボタンを押すと補正結果が記録され、キャリブレーション機能が終了します。

※トリガー及びスティック入力に異常がある場合のみ実行してください

ジャイロセンサーの手動補正

- ①コントローラーの電源がOFFになっている事を確認します。
- ②コントローラーを平らな場所に置いてください。
- ③「-」+「HOME」ボタンを約3秒間同時に押してください。
- ④LEDが■ ■ □ □ ⇄ □ □ ■ ■ で交互に点滅し、補正モードが起動します。
- ④「+」ボタンを1回押してください。
- ⑤約2秒後にコントローラーの電源がOFFになり、ジャイロ補正が完了します。

※ジャイロセンサーの動作に異常がある場合のみ実行してください

振動レベル調整方法

- ①コントローラーの電源がONになっている事を確認します。
- ②「T」ボタンを押しながら左スティック上下で振動レベルを調整できます。
 - ・「T」+「左スティック上」: 振動を強くする
 - ・「T」+「左スティック下」: 振動を弱くする
- ③振動レベルは
0: 振動なし 1: 振動弱 2: 振動中 3: 振動強
の4段階で調整が可能です。

※コントローラーの電源を切ると振動設定は 3: 振動強に戻ります

連射機能について

本製品は2つの連射モードを備えており、幅広いタイトルで便利にご使用頂く事が可能です。
また、連射設定はコントローラーの電源がOFFになると設定が初期化されます。

連射設定対応ボタン



【連射設定方法1】 ～通常連射機能～

- ①コントローラーの電源がONになっている事を確認します。
- ②[T]+[連射設定対応ボタン]を押します。
- ③連射設定したボタンを押している間だけ連射入力が可能です。
- ④連射設定を解除するには[T]ボタンを押しながら設定したボタンを2回押してください。

【連射設定方法2】 ～自動連射機能～

- ①連射設定1で設定したボタンを再度[T]+[通常連射設定ボタン]を押すと自動連射モードになります。
- ②この時、自動連射設定を行ったボタンを1回押すと自動連射の一時停止が可能です。
- ③再度自動連射済ボタンを押すと一時停止が解除され、再び自動連射モードになります。
- ④連射設定を解除するには[T]ボタンを押しながら設定したボタンを1回押してください。

※自動連射一時停止中に、設定したボタンを素早く2回押し、そのまま押し続ける事で、ボタンのホールド(押し続けた状態)にする事が可能です

※自動連射機能は複数のボタンを同時に設定することが可能です

【連射速度調整】

- ①コントローラーの電源がONになっている事を確認します。
- ②[T]+[右スティック上下]で連射速度の設定が可能です。
 - ・[T]+[左スティック上]:連射速度を速くする
 - ・[T]+[左スティック下]:連射速度を遅くする
- ③連射速度は
低:毎秒5回 中:毎秒12回 高:毎秒20回
の3段階で設定可能です。

※連射速度設定はコントローラーの独自機能のため、ゲームなどで実際に入力される回数とは一致しない場合があります

マクロ機能について

本製品はボタンの入力操作を背面ボタンに記録し、自動的に入力を行う機能があります。
この設定は一部を除きコントローラーの電源をOFFにしても保持されます。

マクロ設定対応ボタン



└─ [十字キー] ─┘

ボタン記録可能数: 25ボタンまで
タイミング記録: 6秒まで対応



└─ [左右スティック 8 方向] ─┘

【マクロ設定方法】

- ①コントローラーの電源がONになっている事を確認します。
- ②[T]+[M1またはM2]ボタンを約2秒間長押ししてください。
- ③コントローラーが振動しマクロ記録モードになります。
- ④記録したいボタンを順番に押してください。この時6秒以内でタイミングも記録されます。
- ⑤最初に押したM1またはM2ボタンを押してください。
- ⑥コントローラーが振動しマクロ記録モードが終了します。
- ⑦設定したM1またはM2ボタンを押す事で記録したボタン操作を実行できます。

※マクロ記録中に約12秒ボタン操作をしないと記録モードが終了します

※記録したマクロ設定はコントローラーの電源をOFFにしても保持されます

【マクロ設定の削除】

- ①[T]+[M1またはM2]ボタンを約2秒間押ししてください。
- ②コントローラーが振動します。
- ③何もボタンを押さず最初に押した[M1またはM2]ボタンを押してください。
- ④コントローラーが振動しマクロ設定が消去されます。

【マクロループ機能】

- ①M1またはM2ボタンにマクロ設定を行ってください。
- ②[スクリーン]+[M1またはM2]ボタンを同時押しで記録したマクロボタンを自動的にループさせる事が可能です。
- ③マクロループ機能をOFFにする場合は、再度[スクリーンショット]+[M1またはM2]ボタンを押してください。

A⇔B / X⇔Yボタン スワッピング機

本コントローラーはAB及びXYボタンを入れ替える事が可能です。

①[T]+[スクリーンショット]ボタンを約3秒間長押ししてください。

②コントローラーが振動します。

③AB / XY ボタンが入れ替わります。

③再度①の設定を行うと元の設定に戻ります。

※コントローラーの電源をOFFにしても設定は保持されます

十字ボタンの4軸/8軸切換機能機能

十字ボタンを4方向/8方向を切り替える事が可能です。十字ボタンの斜め入力が不要な時に設定してください。

①[T]+十字キーの[↑]ボタンを約3秒間長押ししてください。

②コントローラーが振動します。

③十字キーの斜め入力機能がOFFになります。

③再度①の設定を行うと8方向入力設定に戻ります。

※コントローラーの電源をOFFにすると8軸設定に戻ります

有線接続について

有線で接続する場合は付属のケーブルでコントローラーをドックへ接続してください。

データ通信対応Type-C to Cケーブル(別売)を使えばSwitch/Switch Lite本体に直接有線接続も可能です。

おかしいなと思った場合

以下の操作テストをお試ください。

①ボタンの不具合

「設定」→「コントローラーとセンサー」→「入力デバイスの動作チェック」

②スティックの不具合

「設定」→「コントローラーとセンサー」→「スティックの補正」

③ジャイロセンサーの不具合

「設定」→「コントローラーとセンサー」→「ジャイロセンサーの補正」を表示した後、コントローラーを水平な場所に置きます。

ボタン機能のリセット

コントローラーに解決できない問題がある場合は、コントローラーの背面にあるリセットボタンを5秒以上押し続けてください。この時点でコントローラーの電源はOFFになり、リセットされます。その後、コントローラーを初めて接続する方法に従って再接続してください。

注意事項

- ・強い衝撃を与えないでください。
- ・故障したときは使用しないでください。
- ・本製品は防水仕様ではありません。
- ・直射日光のあたる場所等、高温多湿な環境での使用および保管は避けてください。
- ・シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品は使用しないでください。
- ・本製品を分解、改造する事は、絶対にお止めください。
- ・内蔵バッテリーから液がもれたときは、すぐに使用を中止してください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の診察を受けてください。失明の原因となります。
- ・本来の目的以外には使用しないでください。本来の目的以外に使用した場合の事故や損害に対し、弊社は一切その責任を負いません。

保証書

品名: Switch2 用カラフルコントローラー

型番: NS2CT シリーズ

保証期間: お買い上げ日 年 月 日から

6カ月保証

販売店名:

住所:

TEL:

●保証内容

1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り無償で本製品を交換致します。

●無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。

(1) 保証書及び故障した本製品をご提出頂けない場合。

(2) 保証書に販売店並びに購入年月日の記載が無い場合、または購入日が確認できる証明書（レシート・納品書等）をご提示頂けない場合。

(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。

(4) 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造・分解・修理により故障した場合。

(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。

(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。

(7) 本製品を購入頂いた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。

(8) 地震、火災、落差、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。

(9) その他、弊社の判断により無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

●免責事項

3. 本製品の故障について、弊社の債務不履行及び不法行為などの損害賠償責任は弊社定価による金額を上限とさせていただきます。

4. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的及び精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

●有効範囲

5. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。

6. 本保証書は再発行致しませんので、大切に保管して下さい。